

Capo. 1

128 罪に滅びゆくみじめな私を

罪の増し加わるところには、恵みも満ちあふれました。(ローマ 5:20)

William J. Kirkpatrick, 1899

A D A

1. つみにほろびゆくみじめなわたしを、
 2. 主イエスに背を向け、さからいつづけた、
 3. めぐみ降りそそぐ、すくいのみわざを、

D E A

十字架の血しおで、主はすくいたもう。
 つみのわかしおも、主はあいしたもう。
 ころをひとつに、たたえてうたおう。

(おりかえし) D A B E

つみもけがれも、ぬぐい去られて、
 けがれも

A D B E A

主のみまへに立つこのよろこび。

S. 701